

仙台高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	ネットワーキングⅡ	
科目基礎情報							
科目番号		0235		科目区分	専門 / 必修		
授業形態		講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科		情報システム工学科		対象学年	4		
開設期		後期		週時間数	後期:2		
教科書/教材		「Linuxサーバ構築標準教科書」LPI-Japan					
担当教員		菅野 浩徳					
到達目標							
【学習・教育目標】 (C)情報工学あるいは電子工学の分野で、人間性豊かなエンジニアとして活躍するための知識を獲得すること。 TCP/IP技術の基礎知識を修得すること。 Linuxによるインターネットサーバの構築ができるようになること。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		TCP/IP技術の基礎知識を理解し説明できる。		TCP/IP技術の基礎知識を理解できる。		TCP/IP技術の基礎知識を理解できない。	
評価項目2		Linuxによるインターネットサーバの構築ができ説明できる。		Linuxによるインターネットサーバの構築ができる。		Linuxによるインターネットサーバの構築ができない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 1 情報システムの中核となるソフトウェアの知識とスキルの体系的で確実な修得 学習・教育到達度目標 2 情報システムを支えるハードウェアやネットワーク等の基盤技術の修得 JABEE d 当該分野に必要な知識と応用能力							
教育方法等							
概要		ネットワーク技術及びそれらを用いたネットワークサーバ構築技法の基礎を、「Linuxサーバ構築標準教科書」等の教材を活用しながら実践的に学習・修得する。					
授業の進め方・方法		本科目は、コンピュータリテラシ、コンピュータシステム基礎、情報システム基礎実験、ネットワーキングⅠなどと関連する。本科目は、ネットワーキングⅠを履修した学生を対象とし、「Linuxサーバ構築標準教科書」等の教材を用いた学習とパソコンやネットワーク機器を用いた演習を行う。					
注意点		授業時間外における自学自習を確実に行之、着実に理解するよう心掛けること。不明な点があれば進んで質問すること。					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	概要説明 事前学習		この授業の目的、学習内容、到達目標などを理解する。 演習の準備と事前学習を通じ、現状の知識・理解の度合いを確認する。		
		2週	サーバ構築演習		バーチャルマシンの作成方法、Linuxのインストール方法を理解し、実施する。		
		3週	サーバ構築演習		Linuxによるサーバ構築のための基本的な設定を理解し、実施する。		
		4週	サーバ構築演習		DNSサーバーの構築技法を理解し、実施する。		
		5週	サーバ構築演習		DNSサーバーの構築技法を理解し、実施する。		
		6週	サーバ構築演習		Webサーバーの構築技法を理解し、実施する。		
		7週	サーバ構築演習		メールサーバーの構築技法を理解し、実施する。		
		8週	サーバ構築演習		メールサーバーの構築技法を理解し、実施する。		
	4thQ	9週	サーバ構築演習		ファイルサーバの構築技法を理解し、実施する。		
		10週	サーバ構築演習		セキュリティの強化技法を理解し、実施する。		
		11週	応用演習				
		12週	応用演習				
		13週	振り返り		これまでの学習内容の理解を深め定着を図る。		
		14週	試験				
		15週	まとめ		これまでのまとめ		
		16週	予備日				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
専門的能力	分野別の専門工学	情報系分野	情報通信ネットワーク	主要なサーバの構築方法を説明できる。		3	
			その他の学習内容	少なくとも一つの具体的なコンピュータシステムについて、起動・終了やファイル操作など、基本的操作が行える。		3	
				少なくとも一つのメールツールとWebブラウザを使って、メールの送受信とWebブラウジングを行うことができる。		3	
評価割合							
		演習A		試験		合計	
総合評価割合		40		60		100	
基礎的能力		10		20		30	
専門的能力		30		40		70	